



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			8月9日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9430	3.9850	3.9680	4.0520	3.9930	-0.0590
	BRL/JPY	Spot	26.800	26.420	26.93	26.13	26.59	+0.46
	EUR/USD	Spot	1.1200	1.1215	1.1171	1.1139	1.1108	-0.0031
	USD/JPY	Spot	105.70	105.29	106.74	105.88	106.17	+0.29
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	5.030 5.306	5.364 5.303	5.096 5.316	5.394 5.368	5.077 5.342	-0.317 -0.026
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.634 2.398	2.699 2.392	2.849 2.545	2.836 2.538	2.648 2.399	-0.188 -0.139
株式	Bovespa指数	103,996.20	101,915.30	103,299.50	100,258.00	99,056.90	-1,201.10	
CDS	CDS Brazil 5y	132.38	134.90	134.43	140.05	141.21	+1.16	
商品	CRB指数	172.091	170.623	173.087	170.645	170.035	-0.61	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

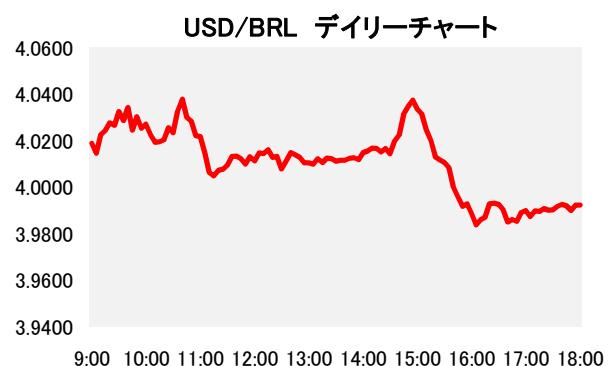
イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	-0.09%	-0.47%	0.61%
(米)ニューヨーク連銀製造業景気	2.00	4.80	4.30
(米)フィラデルフィア連銀景況	9.50	16.80	21.80
(米)小売売上高速報(前月比)	0.30%	0.70%	0.30%
(米)新規失業保険申請件数	212k	220k	211k
(米)失業保険継続受給者数	1685k	1726k	1687k
(米)鉱工業生産(前月比)	0.10%	-0.20%	0.20%
(米)設備稼働率	77.80%	77.50%	77.80%

3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--

4. トピックス

- 本日のレアルは反発。前日夜間、ブラジル中銀により新たな為替介入の手法が発表され、過去10年間で初めて外貨準備高を削減することが明らかにされた。これを受けてレアルは4.0030とやや強含んで寄り付いたものの、その後は方向感なく推移し一時は日中安値となる4.0390まで下落した。しかし米国の7月小売売上高(予想:0.3%⇒実績:0.7%)が市場予想を上回ったことで米景気減速に対する懸念が後退すると、レアルは反発し日中高値3.9820まで上昇。その後も高値圏で推移し、結局3.9930でクローズした。
- 昨日夜間、ブラジル中銀は新たな為替介入手法を発表。これによると直物のドル売り介入と併せて、既存スワップのアンワインドを通じた先物のドル買いも実施される模様。中銀の介入によって外貨準備高が減少するのは、グローバル危機後の2009年以来約10年ぶり。この新手法により、市中銀行にドルの流動性に対する安心供与がなされることは一定程度期待できる一方、同手法では直物と先物が交換されるのみであるためレアル相場に対する影響はほとんどニュートラルとみられる。



9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00

出所:Bloomberg

当資料は一般的情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することができ、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。